

休校が続きますが、お元気ですか？コロナウイルスは確かに私たちの命にかかわりますが、感染しなくても、社会そのものを確実に弱らせています。

本来5月7日の進路ガイダンスで、皆さんに将来のことを考えてもらう予定でしたが、開催できません。今の最大の不安は「先が見えない」ことですが、ガイダンス代わりに、「進路だより」を考える「キッカケ」にしてください。

○「就職志望のあなた」へ

例年、6月までにイメージを固め、7月には求人票が開示され、と同時に企業見学が始まり、8月あたには受験先を決めて書類を作り、9月には採用試験を受けるという、厳しい日程が待っています。

しかし、今年は新型コロナウイルスの影響で、①景気が悪化し、高卒生の採用数が減る恐れがある②感染症対策で、ガイダンスなどのイベント、企業見学などが思うようにできなくなる③学校に行く機会が減る＝自分をPRする材料を増やせない…など、厳しい状況が考えられます。だからこそ、自分がどんな仕事に就きたいのか、そのために何をすべきか、今から真剣に考えてください。求人数減少に加え、試験も難しくなります。あなた自身を堂々と伝えることで、企業側に興味を持ってもらう必要があります。そのためには、まず、自宅でも「できること」をこなしておくことが、大切です。

就職に向けたこれからの予定

4月	16日(火)・・・HRで進路オリエンテーション	これからの流れを具体的に説明する予定でした。	中止
5月	7日(木)・・・進路ガイダンス		
5月	7日～・・・進路希望調査。すでに郵送でお手元にあるはず。必ず提出を!!		
5月	19日(火)・・・ハローワーク面談＝ハローワークの方に、直接話をしてもらう。		
	28日(火)・・・求人票説明会＝求人票を見るポイントをお伝えします		
6月	24日(水)・・・出願手続き説明会＝皆さんに用意してもらう書類を説明します。		
7月	1日(水)・・・求人票公開＝就職活動正式スタート(校内開示は2日から!!)		
	9日(木)・・・応募前企業ガイダンス[リージョンプラザ上越] ※実施は不確定です。 →就職志望者全員参加です。去年は企業100社/高校生600人の参加でした。		
8月	(7月下旬から)応募前企業見学 ＝見学して受験する企業を決め、その会社と自分の適性が合っているかを知る		
	11日(火)まで・・・応募書類＝履歴書完成/面接練習		
	20日(木)・・・応募書類校内完成締め切り・・・調査書発行願を忘れずに		
9月	16日(木)・・・就職試験開始[この日からしばらく続きます] ※9～10月の採用試験で内定をもらえるよう、頑張りましょう!!		
10月	就職選考結果届く・・・内定＝おめでとう!!社会人になる準備を!!! 不合格＝次に受験する企業を探します!!		
1月～	※卒業に向けて、ラストスパート!!		
3月	1日(月)祝・卒業!!		

・・・状況の変化も考えられます。あなた自身を高めておきたいところです。 ウラへ→

○「進学志望のあなた」へ

例年、春から6月までに各学校の資料を読み込み、おそくとも7月にはオープンキャンパスや体験入学を終えて志望校を固めます。と同時に、AO入試が始まり、8月までには指定校推薦で受験できる学校が明らかになっています。AO入試を除き、9月には推薦試験が始まるので、意外と準備期間がありません。もちろん、「大学入試共通テスト」を含め、一般入試は年明けの1月が勝負の時期ですから、夏までには基礎を固め、秋以降は試験に向けて実力を高める必要があります。

進学に向けたこれからの予定

4月	16日(火)・・・HRで進路オリエンテーション	これからの流れを具体的に説明する予定でした。	中止
5月	7日(木)・・・進路ガイダンス		
5月	7日～・・・進路希望調査。すでに郵送でお手元にあるはずです。必ず提出を!!		
5月	専門学校/大学のオープンキャンパス・学校説明会本格化。ただし、今年是对応が学校ごとに異なります。興味ある学校には問い合わせをしましょう!!		
6月	30日(土)・・・進研マーク模試＝全国規模の模試です。自宅受験になります。		
6月	24日(水)・・・出願手続き説明会＝皆さんに用意してもらった書類を説明します。		
7月	4日(土)・・・進研記述模試＝全国規模の記述式模試。実力を測るラストチャンス。 ※この頃から、大学、専門学校のAO入試が本格化します。 →早めに目標設定し、志望先を固めることができる場合は考えておきましょう		
8月	オープンキャンパス、学校説明会の最後のチャンス 三者面談で、あなたの意志を確認、学校とご家庭とで共有します。		
9月	16日(木)・・・専門学校願書受付開始[出願はお早めに] ※9～10月で推薦入試の方向性はほぼ固まります		
10月	大学の推薦入試本格化。		
1月	16～17日(土・日)・・・大学入試共通テスト＝一般入試の最大の山場です!!		
2月	一般入試の2次試験		
3月	1日(月)祝・卒業!!・・・入試は三月いっぱい続きます。		

・・・状況の変化も考えられます。あなた自身を高めておきたいところです。

○不安の中で・・・「今、やっておくべきこと」は？

進学でも就職でも、「高校という空間」から、広い社会に出て行くことは同じです。しかも今年は、かつてないほど、先行きが見通せません。皆さんが不安を抱くのは当然です。だからと言って「あきらめるしかない」「何をしてもムダ」と思うことは、やめてください。

今、高校三年生に問われているのは「この不安の中で、将来の自分のために、何をやっているか？」です。学校から「勉強しなさい」「宿題だよ」と言われて机に向かうのではなく、「自分でやるべきことを決めて学習してきた」のか？部活やアルバイトなどが無い分、空いた時間を「自分を見つめるため」に使ったのか？厳しい状況の中でも「自分でできること」を探したのか？・・・どんな学校に通っているのかや、部活動などの実績は、ここ数ヶ月で意味が薄れています。これをチャンスと思えるかどうかで、あなたの将来が変わっていきます。

休校が続きますが、お元気ですか？コロナウイルスは確かに私たちの命にかかわりますが、感染しなくても、社会そのものを確実に弱らせています。

本来、できたことができなくなっています。今の最大の不安は「先が見えない」ことだと思いますが、この「たより」を、考える「キッカケ」にしてください。

○「1年後を見ずして」行動しよう

スタート早々、予定が変わってしまいましたが、2年生は「高校生活が最も充実できる」時間です。学校や学習に慣れ、将来のために考える時間も十分にある…そんな1年間です。

しかし、「今年は新型コロナウイルスの影響で、そんなこと言われても実感がない…」と困ってしまうかもしれません。今、どんなことが起きているかは、ある程度関心を持ってTVやネットの情報に接していると思いますが、2年生の進路に関係すると…

①景気が悪化し、高卒生の採用数が減る恐れがある。進学 of 学費も心配。

②学校が休校になる＝身につけるべきこと、考える機会が少なくなる。

③オープンキャンパス・ガイダンスなどの進路を選ぶ機会が少なくなる。

…などが考えられます。世の中が取り組むべきことは、今起きている状況を何とかすることです。しかし、皆さんは、その先、少なくとも1年後を見据えた行動をとることが大切です。

○「本来、あったはず」の機会は？

本来なら①4月16日＝進路オリエンテーション②5月7日＝進路ガイダンス…のふたつの行事で、皆さんに材料を提供できたのですが、残念です。しかし、ガイダンスは、「話を聞く」行事ではありません。「材料をもとに考える」のが目的です。考えるだけなら、実はあなた自身が、今すぐにでもできることです。では、何を考えれば良いのでしょうか？

○「今、考えて欲しいこと」は？

考える時間はあると思いますので、以下の項目について、考えてみませんか？可能ならば一言でも良いので、書いてみてください。

自分は1年後、どんな進路を選択しているのか？

その進路の実現は難しいのか、それとも何とかかなりそうなのか？

進路を手に入れるため、今、できることは何か？

時間は誰にでも同じようにあります。ただ、それを使うか使わないかで、将来は変わってきます。学校再開後は忙しくなります。今のうちに、考える習慣を自分の中につくっておきませんか？

そして、休業中の課題にしっかりと取り組むことも、あなたの土台を作ります。

休校が続きますが、お元気ですか？コロナウイルスは確かに私たちの命にかかわりますが、感染しなくても、社会そのものを確実に弱らせています。

本来、できたことができなくなっています。今の最大の不安は「先が見えない」ことだと思いますが、この「たより」を、考える「キッカケ」にしてください。

○「問題点を、見える」ようにしよう

入学したばかりなのに、1ヶ月もの休校で、戸惑いも大きいと思いますが、何よりも「この先どうなるの？」と不安ではありませんか？ウイルスもそうですが、**見えないことが不安の元**です。しかし、**見えることは、解決に向けた手がかり**の第一歩です。では、今見ておきたいことは？

○「自分が何をやりたいか？」を考える

高校は「自分のやりたいことを実現する場所」です。単純に授業に出て課題をこなし、テストを受けて点数をとれば、確かに卒業はできます。でも、それは過程に過ぎません。「なりたい自分」「手に入れた未来」「やってみたい仕事」…それぞれの「やりたいこと」を手に入れるために、いろいろなことに挑戦できるのが高校生としての3年間です。そこから考えましょう。

○「自分をとりまく問題点」を考える

とは言え、新型コロナウイルスによる悪影響は、健康被害だけでなく、皆さんの将来にも影を落とすかもしれません。もしかしたら…

①景気が悪化し、高卒生の採用数が減る恐れがある。進学の学費も心配。

②学校が休校になる＝身につけるべきこと、考える機会が少なくなる。

③オープンキャンパス・ガイダンスなどの、進路を選ぶ機会が少なくなる。

…などが考えられます。今の状況が無事に一区切りを迎えたとしても、この先は、何らかの変化があることは確かです。世の中の動きに関心を持つことが大切になります。

○「進路の手引き」を読みましょう

本来なら①4月16日＝進路オリエンテーション②5月7日＝進路ガイダンス…の行事で、進路について考えられたのですが、開催できずに残念です。

ただし、皆さんのお手元には、『進路の手引き』が配られているはずです。そこには、これから3年の間に起こること、考えておいて欲しいことが書いてあります。時間がある今だからこそ、少しずつ、目を通してみませんか？

○まずは、課題にしっかり取り組みましょう

今回はあくまでも「はじめの提案」です。3年間を充実した毎日にするためにも、まずは目の前の休業中の課題だけでも、しっかりこなしましょう。